

| 項目                       | 内容   |
|--------------------------|--|
| ①クラウドサービスの利用拡大を見据えた記載の充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>外部サービスを利用する情報システムの企画、要件定義から調達段階に至るまでの選定基準にISMAP制度を活用する。</li> <li>クラウドサービス利用者が行うべきセキュリティ対策について記載を追加。</li> </ul>  |
| ②情報セキュリティ対策の動向を踏まえた記載の充実 | <ul style="list-style-type: none"> <li>暗号化消去(*)に関する記載を追加。</li> <li>アクセス制御機能の例として、常時アクセス判断・許可アーキテクチャ(ゼロトラストアーキテクチャ)による対策を追加。</li> </ul>                 |
| ③多様な働き方を前提とした情報セキュリティ対策  | <ul style="list-style-type: none"> <li>Web会議サービスについて、利用時に行うべき情報セキュリティ対策について、項目を新設して取りまとめる。</li> <li>テレワーク実施時に特有のセキュリティ対策について、項目を新設して取りまとめる。</li> </ul> |

(\*)暗号化消去…情報を電磁的記録媒体に暗号化して記録しておき、情報の抹消が必要になった際に情報の復号に用いる鍵を抹消することで情報の復号を不可能にし、情報を利用不能にする論理的削除方法